

委員会での審査

9月14日から16日に各常任委員会が開催され、付託された議案を審査しました。
(紙面の都合上、質疑の一部を掲載します。)

総務

◆議案第2号
八街市文化会館建設基金
条例の制定について

問 八街市には、ふるさと納税制度の一落花生の郷応援寄附金があり、この基金を作らなくても対応できると考えるが如何か。

答 事業目的を限定した基金を設置することにより、寄附の目的が分かりやすくなり、寄附金が集まりやすくなるかと考えています。また、ふるさと納税については、あくまで寄附であり、今回の基金条例については、寄附に加え、一般会計歳入歳出予算からの積

み立てによる二本立てで財源の確保にあたるというものです。

◆議案第3号
八街市野球場建設基金条例の制定について

問 野球場建設に要する費用をどの程度見込んでいるのか。また、どういった内容の野球場を計画しているのか何う。

答 現在、野球場建設についてはの構想はありませんが、例として、他市野球場の建設費をみますと、今年の4月に開場した広島県三次市の野球場が、約32億円、また、岐阜県中津川公園野球場が約14億円ほどかかっており、規模等により、かなり差が見られます。また、内容としては、高校野球等の試合ができる公認野球規則上、望ましいとされる規模の野球場建設を想定しています。

◆議案第6号
平成21年度八街市一般会計補正予算について

問 千葉県緊急雇用創出事業臨時特別基金事業補助金を活用して何名の雇用を行うのか何う。

答 幼稚園特別支援事業、ごみ集積所管理システム作成事業、学校司書配置事業、公共下水道の未接続世帯に対する臨戸調査業務、生活保護制度対応円滑化事業、ICT支援員配置事業の6事業により、21名を雇用する予定です。

問 この6事業において、派遣社員を雇用することはあるのか何う。

答 派遣社員は雇用しない方向です。今後、校舎改築等の学校整備が進められていくが、地元業者が仕事を確保していくための考えについて何う。

答 建設規模からすると、1千万円を超えていますので、一般競争入札ということになるかと思いますが、地元建設業者も入れるように勘案して、資格要件を設定していきたいと考えています。

文教福祉

◆議案第6号
平成21年度八街市一般会計補正予算について

問 就労支援相談員を1名雇用することだがその内容について何う。

答 就労支援相談員には、ハローワークと連携を図っていたいただき、履歴書の書き方や面接の受け方等といった細かい指導を行っていたいただきます。

問 学校司書補助員、ICT補助員を6名づつ雇用するということだが、その配置について何う。

答 八街市内には12校ありますので、1名が2校を担当し、3年の間、月に20日間、業務についていただきます。

問 幼稚園特別支援事業として、特別支援教育支援員を4名雇用することだが、その業務内容について詳細を何う。

答 幼稚園教諭の資格を持った方を募集し、川上幼稚園、八街第一幼稚園に2名づつ配置したいと考えています。多動、内臓疾患等を持った園児が在籍するクラスを担当していただく予定です。



問 笹引小学校、八街東小学校校舎改築事業費について、どういった内容の校舎となるのか何う。

答 重量鉄骨造で、鉄筋コンクリートに劣らない性能を持った校舎となります。

業計画の介護保険料の引き上げ幅を抑えるために当該基金から約1億7千万円を取り崩すこととしています。低所得者への軽減対策については、制度上、月の利用料が一定額を超えた場合、高額介護サービス費を支給していただきます。また、施設利用者のうち低所得の方に対しては、所得段階に応じ、負担限度額を認定し、居住費、食費等の補足給付を行うなど配慮がなされています。

◆議案第11号
平成21年度八街市学校給食センター事業特別会計補正予算について

問 給食費収納管理用パソコン及びプリンターの保守業務、機器賃借料が計上されているが、平成19年度、20年度の給食費未納者数について何う。

答 平成19年度が小学生が358名、中学生が312名、平成20年度が小学生が335名、中学生が275名です。今後は、給食費収納管理用システムを導入し、未納額が高額にならないように未納通知書を発行して、未納者の解消を図りたいと考えています。

◆議案第10号
平成21年度八街市介護保険特別会計補正予算について

問 介護給付費準備基金積立金に4千184万1千円を計上しているが、この額を低所得者への介護保険料の軽減措置に利用しては如何か。

答 前年度決算における剰余金を介護給付費準備基金積立金に積み立てることにより、基金が約1億8千万円になります。これについては、第4期介護保険事



野球をする中学生